

新型コロナウイルスからも身を守るために

トピック
4

災害に備えよう

■問い合わせ先
安全安心課
☎(32)8894



イベント

お知らせ

募集

就職

相談

早めの防災対策・避難行動を

大雨や台風のときには、増水した川など、危険な場所には近づかないようにしましょう。避難する時も安全なルートを通して移動できるよう、日頃から「下野市洪水ハザードマップ」で危険箇所を確認しておきましょう。

また、ハザードマップを確認することは重要ですが、過信は禁物です。ハザードマップで危険な地域になっていなくても、「うちは大丈夫」「まだ大丈夫」と甘くみることなく、早めに避難行動をとりましょう。

自宅や親戚宅などでの避難も検討しましょう

避難所が密集した状態になると、新型コロナウイルス感染症などの感染リスクが高まります。

自宅で安全を確保することが可能な場合、感染リスクを負ってまで避難所に行く必要はありません。

また、避難先は市が開設する避難所だけとは限りません。平時から、安全な親戚・知人宅に避難することも検討しましょう。

本当に避難所に行く必要のある方を適切に受け入れられるよう、ご協力ください。

ペットの避難に備えましょう

ペットの避難のために、ケージを用意しましょう。同行避難するときにペットが逃げ出してしまわないよう、可能なかぎりケージに入れて避難してください。また、避難所では原則、人のスペースにペットを入れることはできません。専用のスペースで飼育することになるため、日頃からケージで過ごすことに慣れさせておくことも重要です。

また、避難所ではペット用品（食料等）は備蓄していません。飼い主が、持ち出し品として準備しておきましょう。

避難所での新型コロナウイルス感染症対策

手洗い・咳エチケット等の基本的な対策の徹底

断水などの影響がない場合、こまめな手洗い、咳エチケットなどの基本的な感染症対策を徹底しましょう。

避難所の衛生環境の確保

物品などを定期的に家庭用洗剤で洗浄するなど、避難所の衛生環境をできる限り整えましょう。

物品はできるかぎりご自分で

市の備蓄品には限りがあります。風水害のときなど、時間的に余裕がある避難の際は、自分の必要なものは自分で持って行きましょう。平時から持ち出し品を準備しておくことで安心です。

■避難所に持っていくことが望ましい物品

- ・マスク
- ・アルコール消毒液、ウェットティッシュ
- ・体温計
- ・毛布などの寝具、クッション
- ・スリッパ
- ・最低3日分の食料と飲料水と着替え
- ・タオル
- ・いつも飲んでいる薬・常備薬
- ・携帯ラジオ
- ・モバイルバッテリー

十分な換気の実施とスペースの確保

避難所内は十分な換気に努めるとともに、避難者が十分なスペースが確保できるよう留意します。

発熱・咳などの症状が出た方のための専用スペースの確保

発熱、咳などの症状が出た方には、専用のスペースを確保します。できる限り個室にするとともに、専用のトイレを確保するように努めます。専用スペースやトイレは、一般の避難者のスペースとはゾーン、動線を分けますので、ご協力ください。

市からの情報をチェック

避難所の開設状況などの災害に関する情報は、市ホームページ、FMゆうがお、とちぎテレビデータ放送、屋外拡声器、下野インフォメーションメール配信サービス等で発信します。

メール配信サービスのように、利用前に登録が必要なものもあるため、日頃から市の情報の見方・聞き方を確認しておきましょう。



←下野インフォメーションメール配信サービスの登録はこちらから



↑FMゆうがおをアプリやブラウザから聴くにはこちらから

